

宇宙建設革新プロジェクト 募集実施の公示

令和 8 年 2 月 6 日

国土交通省大臣官房技術調査課長
奥田 晃久

次のとおり、応募書類の提出を招請します。

1. 募集概要

我が国においては、これまで培われてきた無人建設技術（自動化、遠隔化、ICT 施工等）について、昨今の災害の激甚化、人口減少及び関連技術の進展を背景に、更なる開発及び普及を促進しています。

これらの技術について、将来的に月面等での建設活動に発展し得ることを視野に入れ、6 年間の研究開発を推進し、地上の建設事業における基盤技術としての確立を目指す「宇宙建設革新プロジェクト」（以下、「本プロジェクト」という。）を、令和 3 年度より実施しています。本プロジェクトは、政府の主導する「宇宙開発利用加速化戦略プログラム」（スターダストプログラム※1）の一環として、国交省が主体となり内閣府宇宙開発推進戦略事務局及び文部科学省と連携して実施するものです。

本プロジェクトでは、上記趣旨に沿った技術研究開発提案を募集し、選定された者に技術研究開発を委託します。併せて、選定された者をはじめとする関係者間の情報交換の場を設け、府省横断的な産学官の連携体制を構築し、本プロジェクトにおける重要な諸課題の解決を推進します。

（※1 スターダストプログラム（STARDUST Program）

Strategic Program for Accelerating Research, Development and Utilization of Space Technology ）

2. 募集対象

[対象技術]

対象技術 I : 無人建設（自動化、遠隔化）に係る技術

対象技術 II : 月面で使用する建材の製造に係る技術

対象技術 III : 月面における簡易施設の建設に係る技術

[技術研究開発ステージ]

技術研究開発（開発技術の実証も含む）【最長 R8 年度まで】

3. 応募者の資格

応募者は、（1）（2）の条件を満たしている必要があります。

（1）次のいずれかに該当すること

- ・日本に登記されている民間企業等。
 - ・学校教育法（昭和 22 年法律第 26 号）に基づく大学又は同附属試験研究機関やその他公的研究開発機関。
 - ・開発を主な事業目的としている、一般社団法人、一般財団法人、公益社団法人又は公益財団法人。
 - ・前各号の要件を満たす複数の企業、機関等からなる共同体。なお、共同体で応募をする場合は、当該研究開発の担当責任者が所属する法人が、代表者として応募すること。
- （2）2. に掲げる対象技術またはこれに類似する技術について、国土交通省や他省庁より技術研究開発の委託を受けた実績を有すること。

なお、技術研究開発の実施にあたっては、応募者と国土交通省の機関との間で契約を締結することとなり、必要とする手続き等を速やかにかつ適切に遂行できる体制を有していることが必要となります。

4. 手続き等

(1) 募集要領の交付方法

交付方法：5. の (1) に記載の問合せ先にご連絡ください。

(2) 募集期間

令和8年2月6日(金)10:00～2月27日(金)17:00 (必着)

5. 応募先及び問い合わせ先

(1) 応募先及び問合せ先

国土交通省 大臣官房
技術調査課 宇宙を目指す建設革新会議 事務局宛
E-mail : hqt-unmanned_constr@ki.mlit.go.jp

(2) 問合せ期間

令和8年2月20日(金)17:00まで

(3) 問合せ方法

E-mail (様式自由。使用言語：日本語) にて受け付けます。

(4) 問合せ内容と回答の公開

寄せられた質問および回答につきましては、応募手続きの公平性等の観点からの必要に応じ、ホームページにて順次回答(公開)いたします。